「教員の多忙感に関するアンケート調査（検証）」
報　告　書

平成２４年２月

栃木県教育委員会

目　　次

Ⅰ　調査の概要・・・１

Ⅱ　調査結果の概要・・２
　１　教員の勤務状況
　２　教員の多忙の原因
　３　多忙な状況を改善するための余地

Ⅲ　主な調査項目の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

Ⅳ　検証及び今後の改善にむけて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

Ⅴ　資料編・・・18

Ⅵ　自由記述・・・24

Ⅶ　調査用紙・・・26

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

教員の多忙感については、平成２１年１月に「教員の多忙感に関するアンケート」（以下「前回調査」という）を実施し、その結果（報告書）を踏まえて、同年１０月、多忙感軽減策として「子どもと向き合う時間の確保を目指して」を示したが、それ以来約２年が経過したことから、その検証を行うとともに、教員の多忙感の軽減に向けた取組の一助とする。

２　調査期間

平成２３年９月２２日（木）～１０月２１日（金）

３　調査対象

前回調査において対象とした、小・中学校、高等学校及び特別支援学校の校長、教頭、教諭。なお、教諭については、各学校で抽出した者を対象とした。
（以下、校長・教頭を併せて管理職、教諭については教員とする）

□調査対象学校数及び調査人数（表１）

校　種	学校数	調査人数	校　長	教　頭	教　員
小学校	２２	１８４	２２	２３	１３９
中学校	１２	９６	１２	１２	７２
高等学校	８	７４	８	１０	５６
特別支援学校	２	１８	２	２	１４
合　計	４４	３７２	４４	４７	２８１

□回答数及び回答率

表１記載の全ての者（管理職及び教員）から回答を得た。回答率１００％

□教育事務所別学校数（表２）※表１の学校数の内、小・中学校についての内訳

区　分	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	合計
小学校	４	２	２	４	４	３	３	２２
中学校	２	２	１	２	２	１	２	１２

４　調査主体　　栃木県教育委員会

５　調査担当　　総務課（教育政策担当）

Ⅱ　調査結果の概要

１　教員の勤務の状況

（１）自分の職務について忙しいと感じている教員

⇒　９５％（前回調査：９４％）

前回調査と同様、ほとんどの教員が多忙な状況にあると感じている。

（２）平日２時間以上、勤務時間外（退勤後も含む）に仕事をしている教員

⇒　７９％（前回調査：６４％）

前回調査と比較して、１５％ほどの増加となった。

仕事の内容では、前回調査で第３位であった教員の「校務分掌に係る業務」が最も多く第１位となった。

〇　平日２時間以上、勤務時間外（退勤後も含む）仕事の内容

１位：校務分掌に係る業務（前回調査：３位）

２位：提出物や成績の処理（前回調査：２位）

３位：教材研究・授業準備（前回調査：１位）

（３）１ヶ月あたり休日に２日以上勤務している教員

⇒　６７％（前回調査：６３％）

前回とほぼ同じような状況であり、３人に２人の教員が２日以上の勤務をしている状況である。また、仕事の内容では、（２）と同様の傾向が見られ、前回調査で第４位であった「校務分掌に係る業務」が第１位となった。

〇　休日に行った仕事の主な内容

１位：校務分掌に係る業務（前回調査：４位）

２位：提出物や成績の処理（前回調査：３位）

３位：部活動の指導　　（前回調査：１位）

４位：教材研究・授業準備（前回調査：２位）

（４）十分に睡眠時間をとれていないと回答した教員

⇒　４８％（前回調査：４６％）

前回調査とほぼ同じような数値となった。

概ね半数の教員が、十分な睡眠時間が取れていないとしている。

（５）日常生活に不安を感じることが多くある教員

⇒　４４％（前回調査：５２％）

前回の数値より減少したが、４割を超える数値となっている。

2　教員の多忙の原因

（1）多忙であった主な原因

教員全体の調査で、多忙であった主な原因の第１位は「校務分掌に係る業務」であった。これは前回調査でも最も大きな割合を占めていたが、今回の調査では１２%の増加となり、７割近くの数値となった。

□多忙の原因として上位に上げられた項目と前回調査との比較（表３）

順　位	項　　目	割　合	前回割合	前回順位	増　減
１	校務分掌に係る業務	６８%	５６%	１	１２
２	提出物や成績の処理	３２%	４０%	２	▲８
３	学校行事	２９%	３６%	４	▲７
４	部活動の指導	２９%	３２%	６	▲３
５	教材研究・教材の準備	２５%	３５%	５	▲１０
６	学年・学級経営	２５%	２２%	８	３
７	会議・打合せ	２４%	３８%	３	▲１４

※　前回調査での第７位は「児童・生徒指導」である。

（2）部活動の指導

教員全体の状況は（１）に示したとおりであるが、特に中学校では、部活動が前回調査と同様、多忙の大きな原因となっている。

○　中学校における部活動　　１位　　６７%（前回調査：５６%、１位）

○　高等学校における部活動　４位　　２７%（前回調査：４２%、２位）

（3）多忙感を強く感じるとき（複数回答）

１位：予定外の用務が入ってきたとき　７１%（前回調査：６７%、１位）

２位：ずっと多忙な状況が続くと予想されるとき

５９%（前回調査：５８%、２位）

教員は、「予定外の用務」や「多忙な状況が続くと予想」といった、その教員が想定していた業務（量）を超えるような状況で、心理的要素も加わり、強く感じていることが見て取れる。

（4）忙しくても負担を感じないとき（複数回答）

１位：やりがいを感じるとき　　７２%（前回調査：６４%、１位）

２位：児童生徒のためになると思えるとき

６０%（前回調査：４８%、２位）

「やりがい」や「児童生徒のためになる」は、換言すれば、「充実感」あるいは「達成感」等ということができるが、個々の教員がそういう感じを得たときには、負担を感じないという結果である。これは、多忙感解消に向けて、非常に重要な示唆を与えてくれている。

３　多忙な状況を改善するための余地

（１）管理職と教員が考える改善の余地について

どのような業務を改善すれば、多忙（感）を減少できるかについて、管理職と教員の回答には、違いがある。特に、「校務分掌に係る業務」では１７ポイントの開きが生じている。

□管理職と教員の比較（改善の余地について）（表４）

順　位	区　　分	管理職	教員	順位（教員）
１	学校行事	３５％	３４％	３
２	校務分掌に係る業務	３４％	５１％	１
３	会議・打合せ	３３％	４０％	２
４	作品募集に係る業務	２４％	２８％	４
５	各種大会、コンクールへの参加	２１％	１８％	５

（２）学校運営に関する内容について

学校運営に関しても、管理職と教員の意識には違いがうかがわれる。特に、行事や業務の見直しなどの取組を行っていると回答した管理職は７割以上いたが、教員では、２０ポイント弱低い状況となっている。

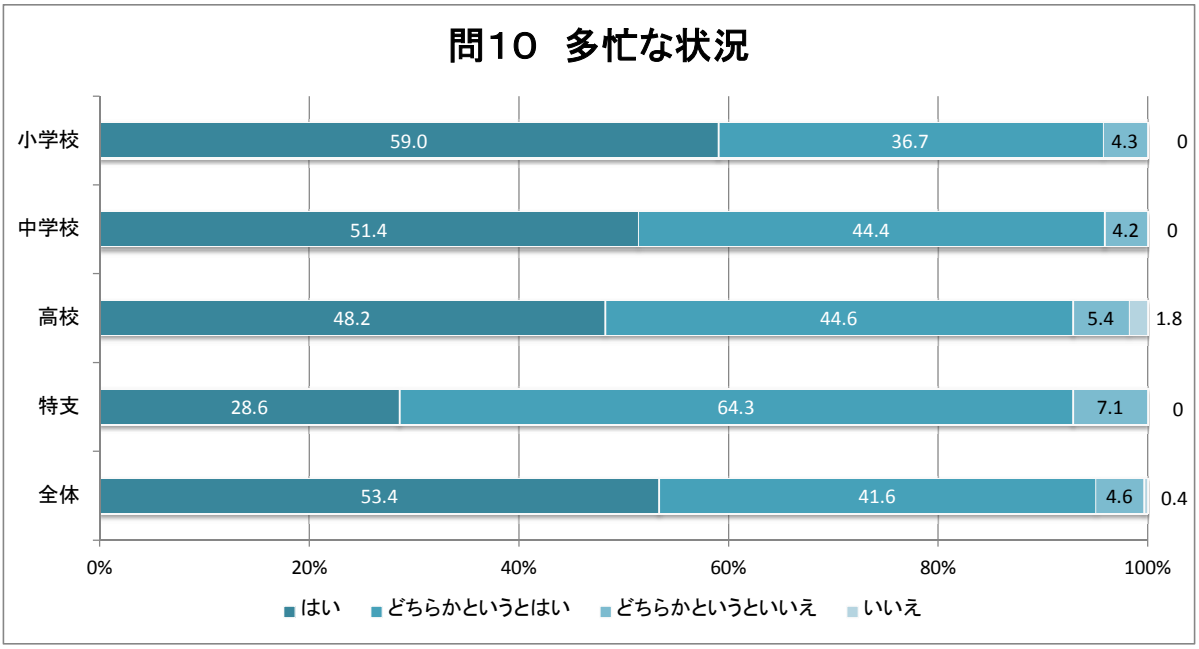
□教員と管理職の比較（学校運営に関して）（表５）

区　　分	教　員	管理職	差
行事を見直し、精選が行われましたか。	６０％	７８％	１８
業務を見直し、重点化が図られていますか。	５６％	７３％	１７

Ⅲ　主な調査項目の結果

１　多忙な状況

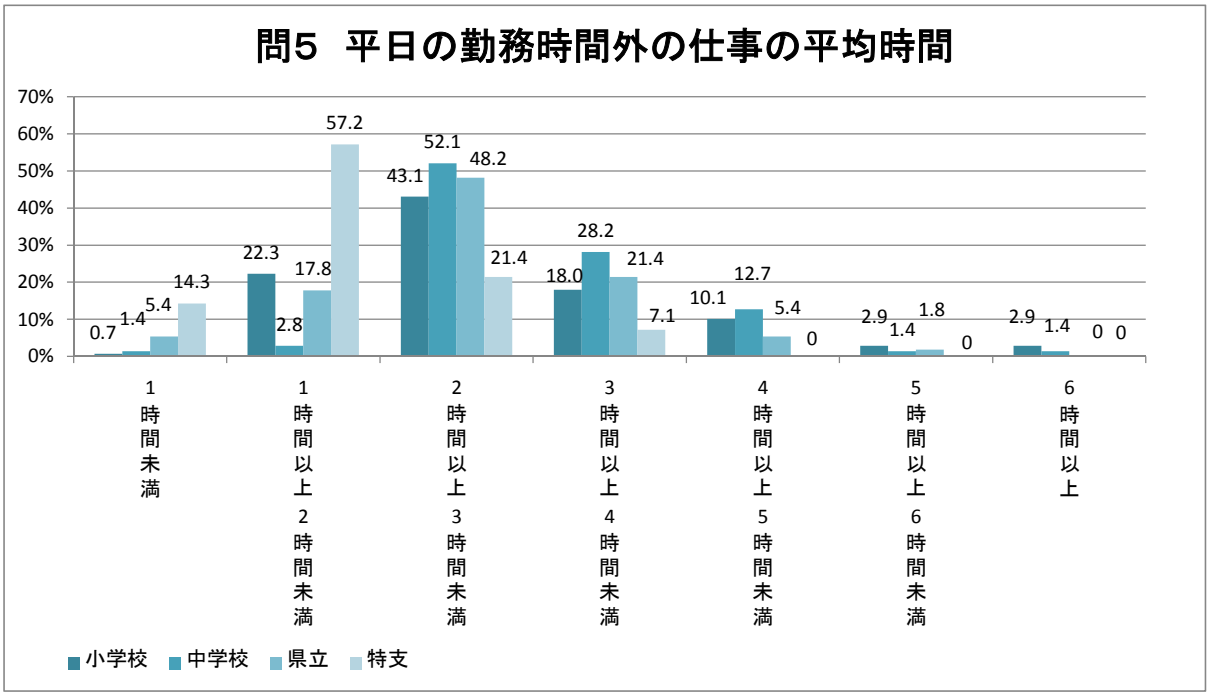
問10　自分の職務について、忙しいと感じますか。



・全体の53．4%が「はい」と回答し、前回調査に比べると割合が6．2ポイント低下した。
・「どちらかというとはい」は41．6%で前回調査に比べると7．3ポイント増加した。
・今回の調査で「はい」の割合が最も高かったのは小学校の59%だったが、前回調査と比較すると7．7ポイントの減少 だった。
・「はい」「どちらかというとはい」は95%で、前回よりも1．2ポイント増加している。

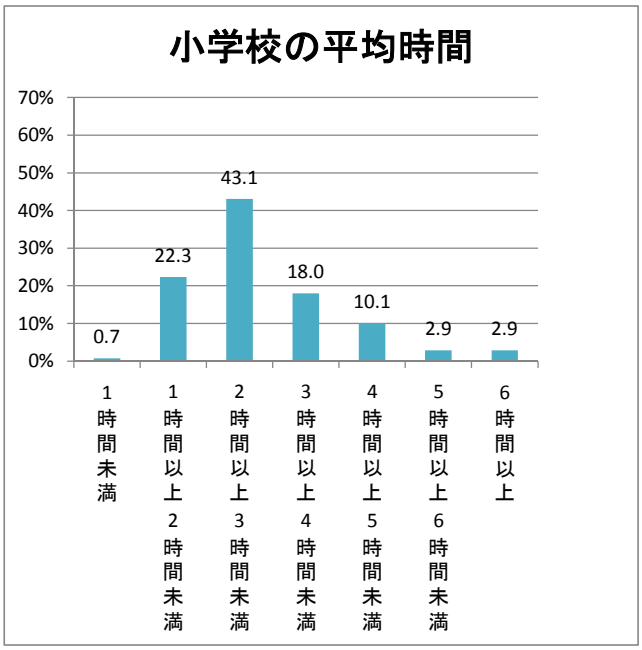
２　平日の勤務時間外の仕事

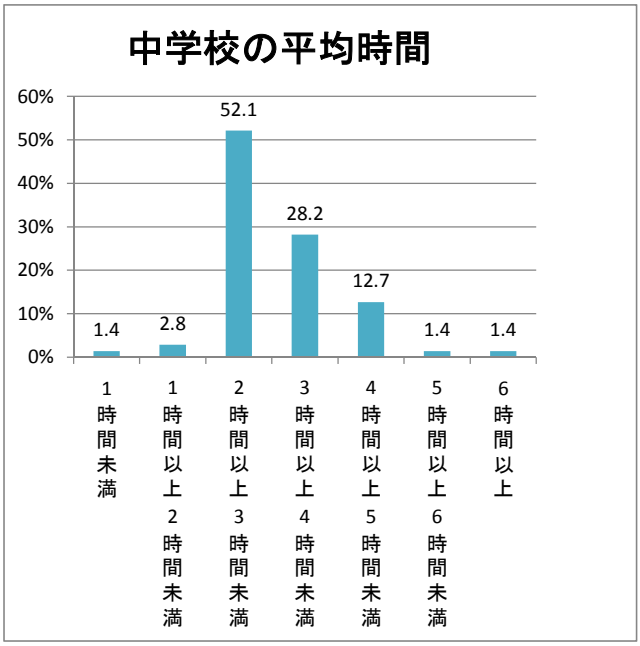
問5　平日の勤務時間外（退勤後も含む）に行った仕事の平均時間

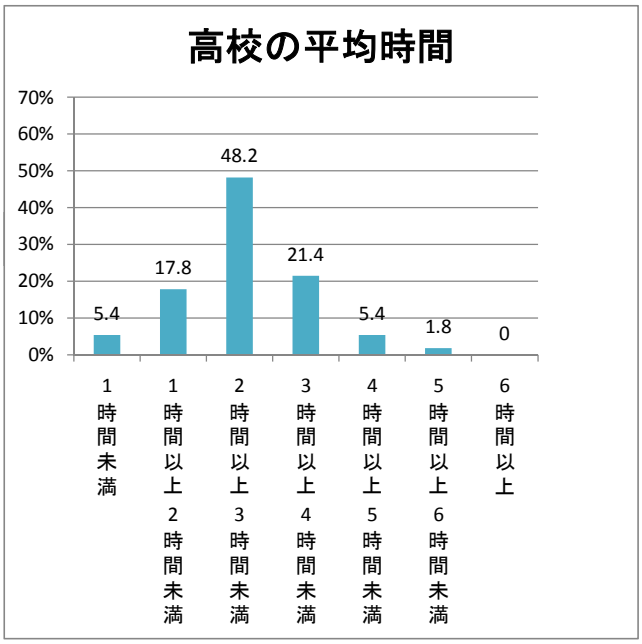


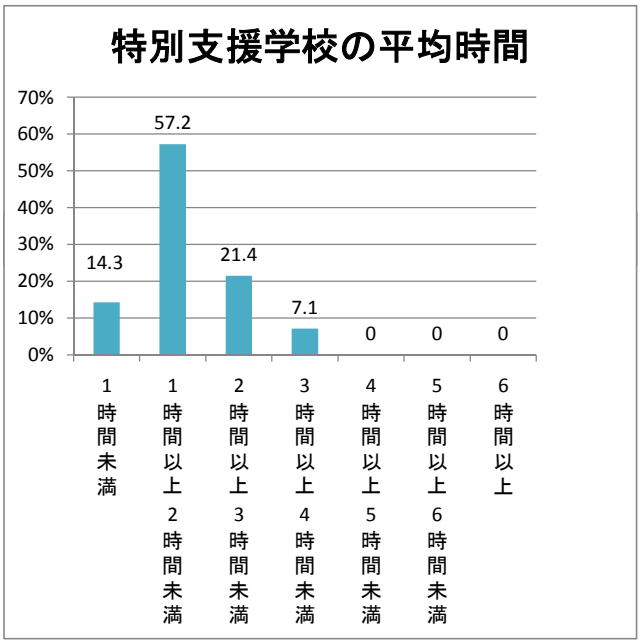
・平日の勤務時間外に2時間以上仕事をしている教員は79．4%であった。
・勤務時間外の仕事の平均が最も長いのは中学校であり、3時間以上は28．2%、4時間以上は12．7%であった。

※　平日の勤務時間外の仕事の平均時間（校種別）

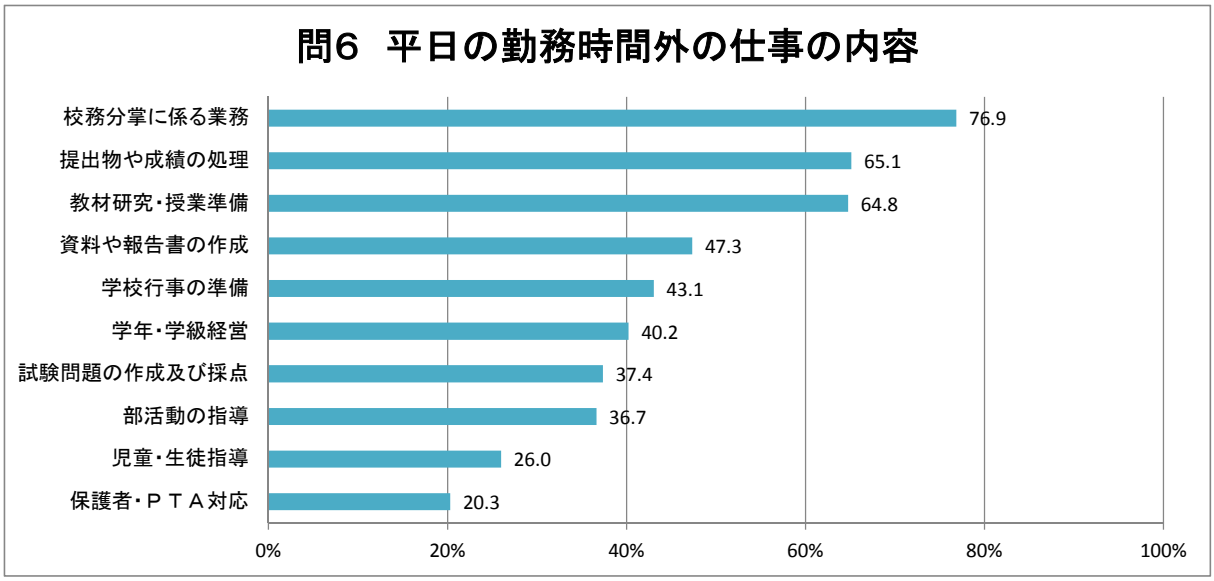








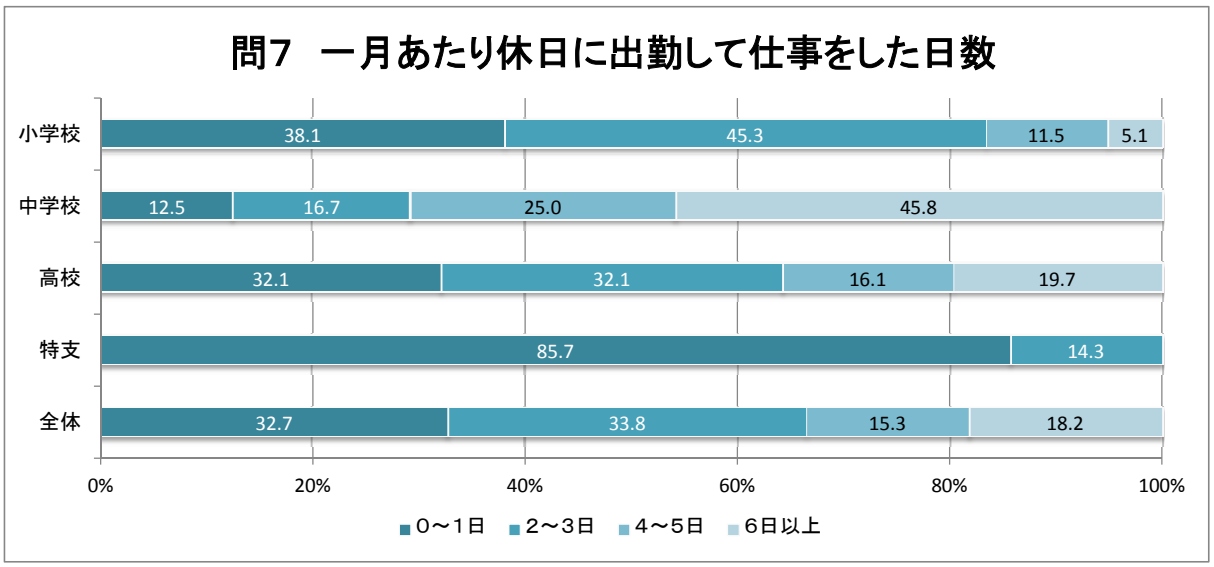
問6　平日の勤務時間外（退勤後も含む）に行った仕事の主な内容（複数回答）



・平日の勤務時間外に行う仕事の１位は校務分掌であった。
・校種別では小学校と特別支援学校では「校務分掌に係る業務」が１位であり、中学校では部活動の指導、高等学校では教材研究・授業準備がそれぞれ1位であった。前回調査と比較すると、すべての校種において「校務分掌に係る業務」の順位が上昇した。
・詳しくは資料編（P18～）を参照。

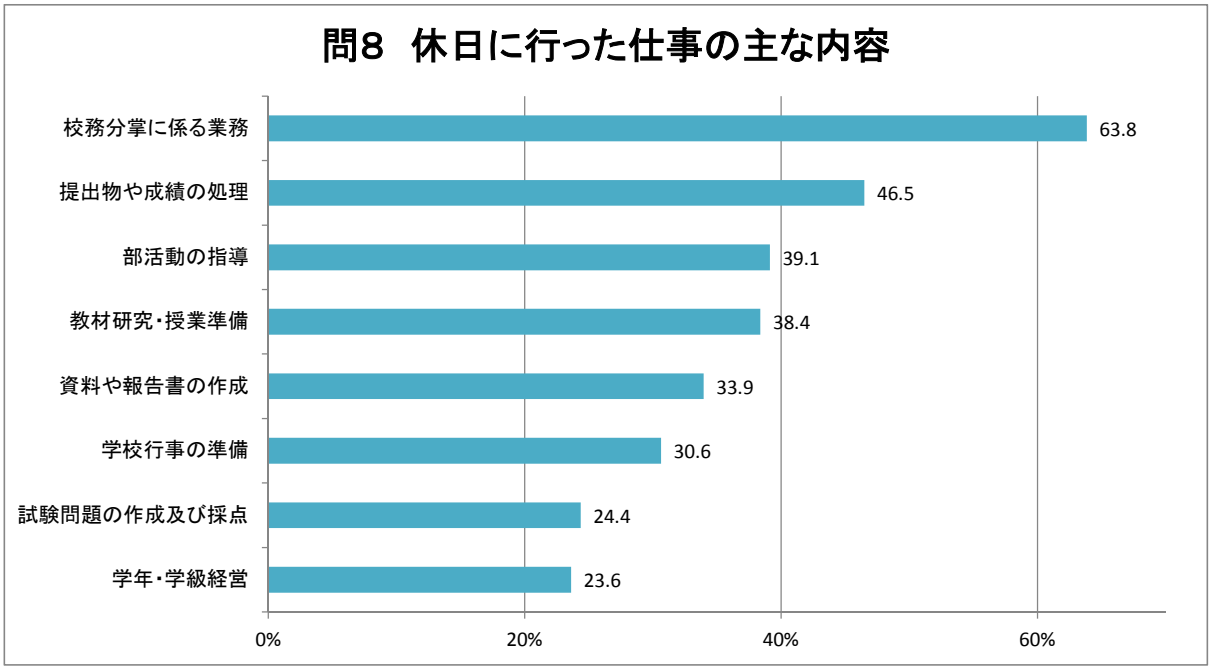
３　休日の仕事と内容

問7　休日（勤務を要しない日）に出勤して仕事をした1ヶ月あたりの日数



・全体の67．3%の教員が1ヶ月あたり2日以上出勤している。
・特に中学校では87．5%の教員が2日以上出勤しており、6日以上出勤した教員は45．8%であった。6日以上出勤した割合は、前回調査と比べると9．2ポイント上昇した。

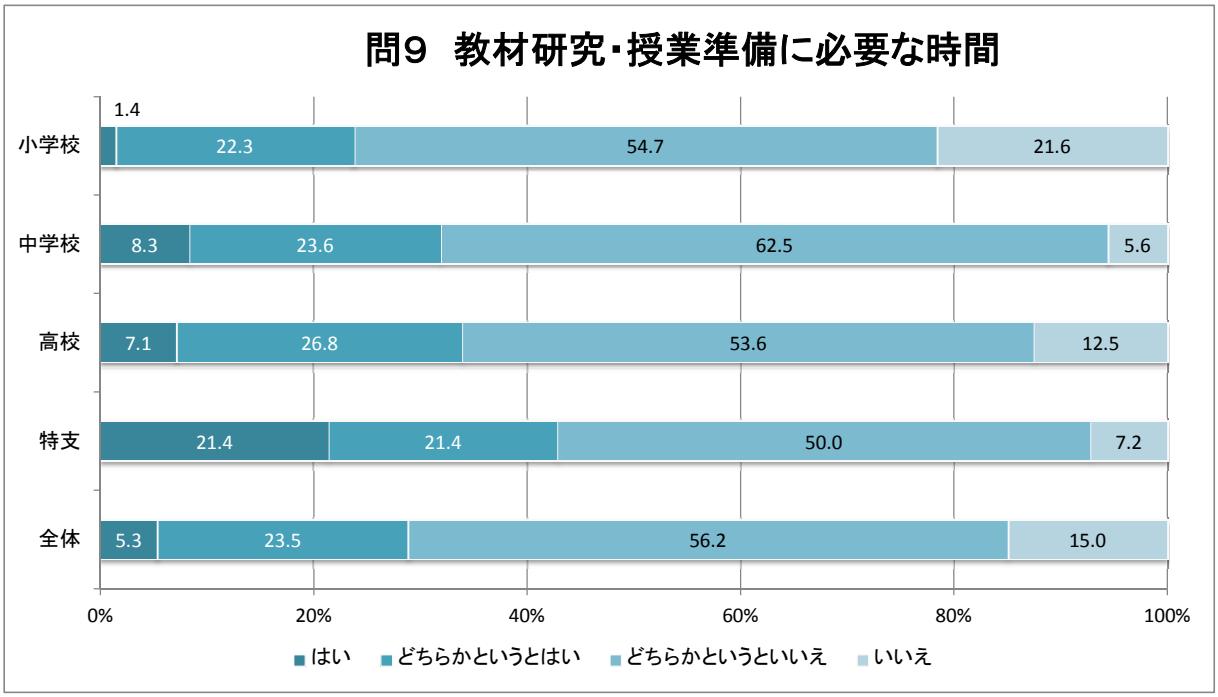
問8　休日に行った仕事（学校外も含む）の主な内容（複数回答）



・休日に行った仕事の1位は「校務分掌に係る業務」であった。校種別では小学校と特別支援学校の1位は「校務分掌に係る業務」、中学校、高等学校では「部活動の指導」であり、前回調査と同じ傾向であった。
・詳しくは資料編（P18～）を参照。

4　教材研究・授業準備

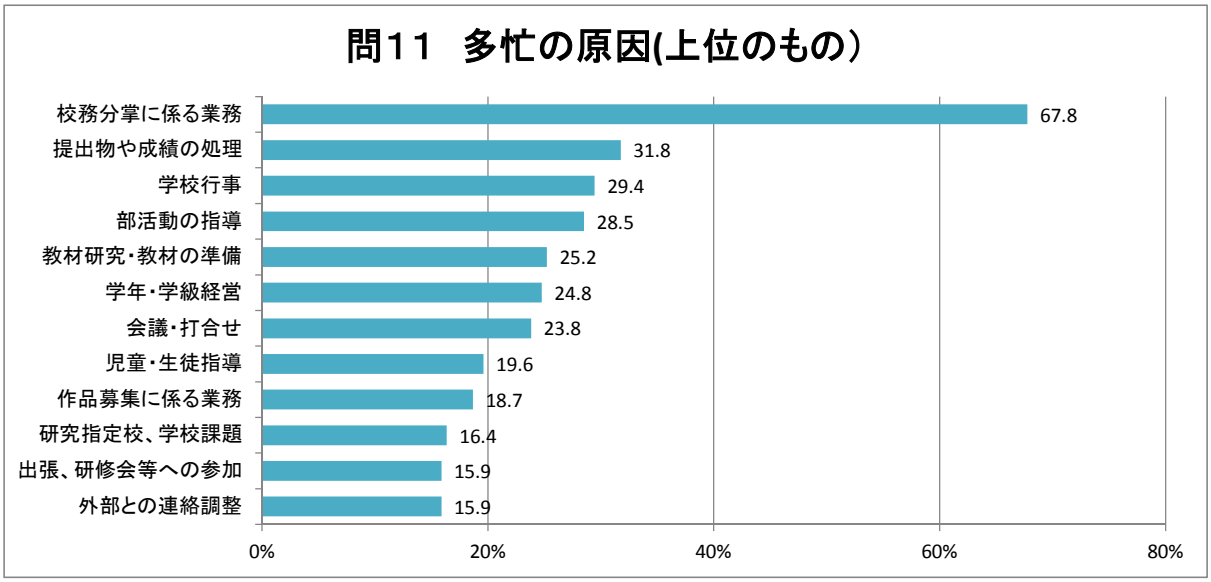
問9　あなたは、教材研究や授業準備に必要な時間をとれていますか。



・「いいえ」と回答した教員全体の割合は15%、「どちらかというといいえ」は56．2%、あわせて71．2%が教材研究や授業準備に必要な時間が十分に取れていないと回答している。
・どの校種においても、前回調査と比べると「いいえ」「どちらかというといいえ」と回答する割合が増えた。

５　多忙の原因

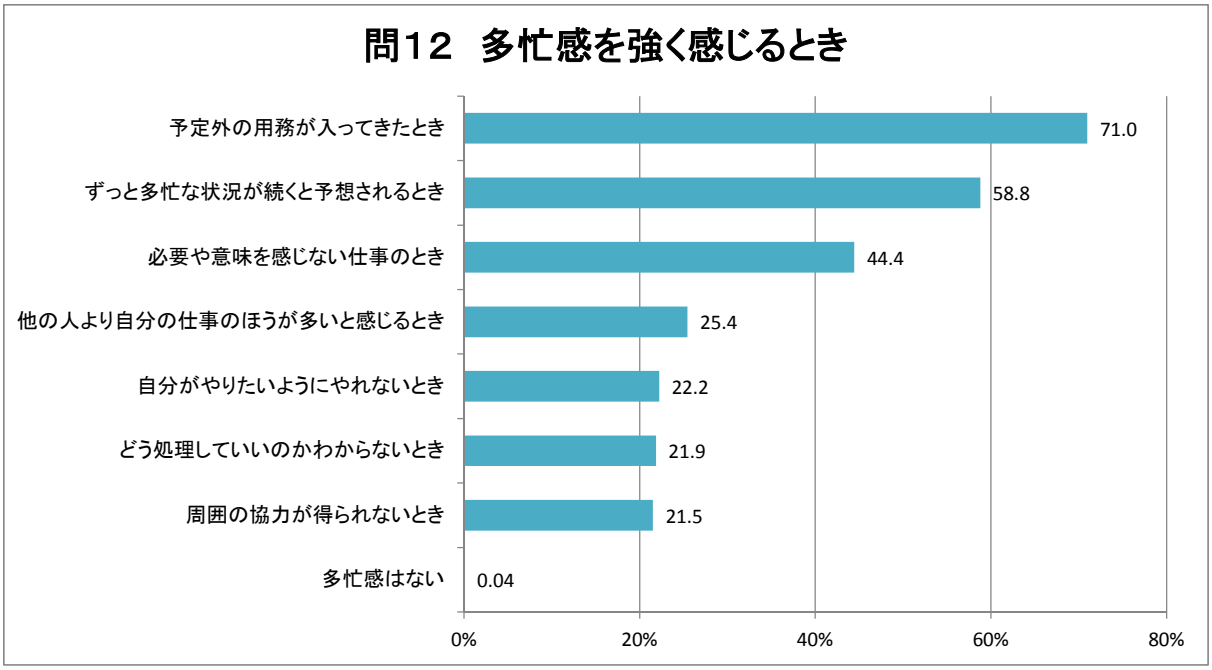
問11　あなたが多忙であった主な原因は次のうちどれですか。（複数回答）



・「校務分掌に係る業務」が最も高く67．8%であった。前回調査でも56．1%で1位であった。
・小学校の1位は「校務分掌に係る業務」で78．6%、中学校は「部活動の指導」で66．7%、高校は「校務分掌に係る業務」で54．5%、特別支援学校は「校務分掌に係る業務」で60%であった。詳しくは資料編を参照。

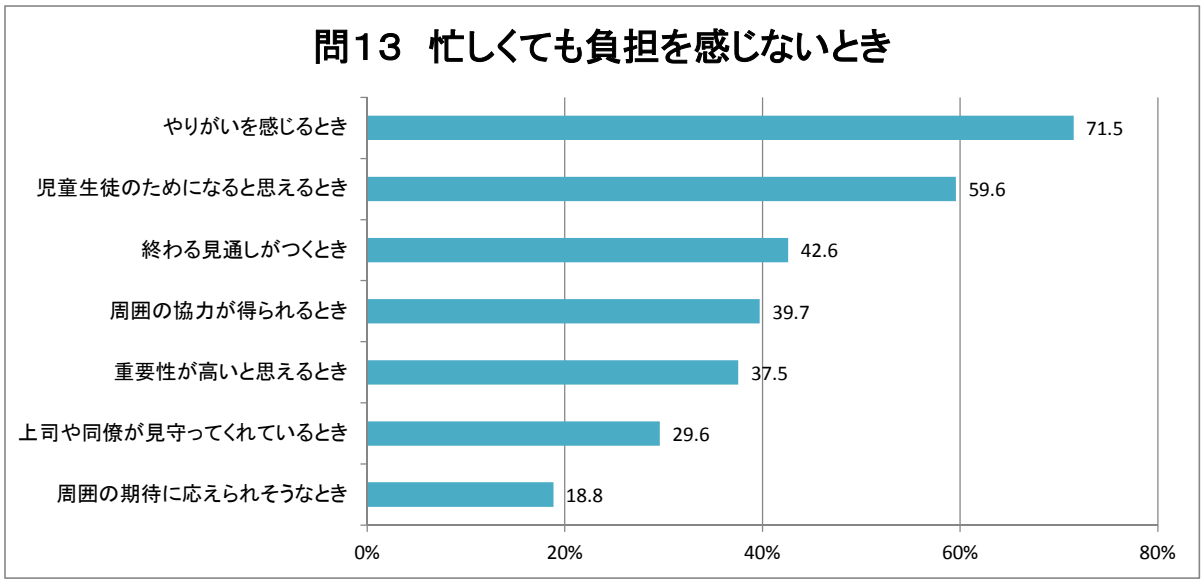
６　多忙感を感じるとき

問12　あなたが多忙感を強く感じるときはどんなときですか。（複数回答）



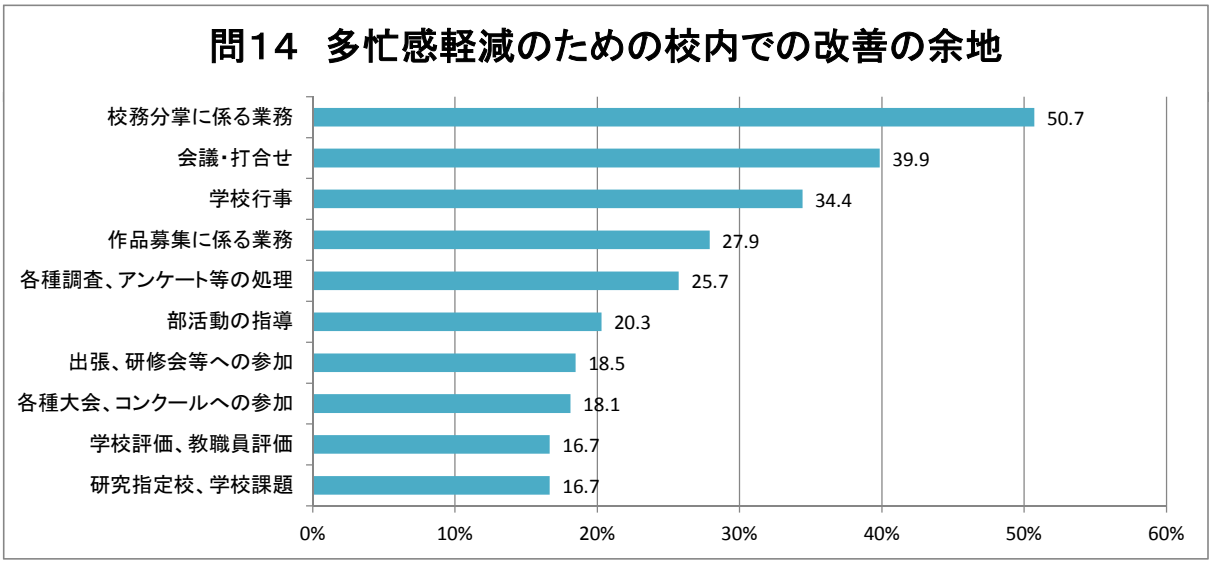
・今回の順位は、前回調査の順位と全く同じであった。また、回答割合の上位3項目が他に比べて高い割合を示すなど、前回調査と同様の傾向を示した。

問13　忙しくても負担を感じないときはどんなときですか。(複数回答)



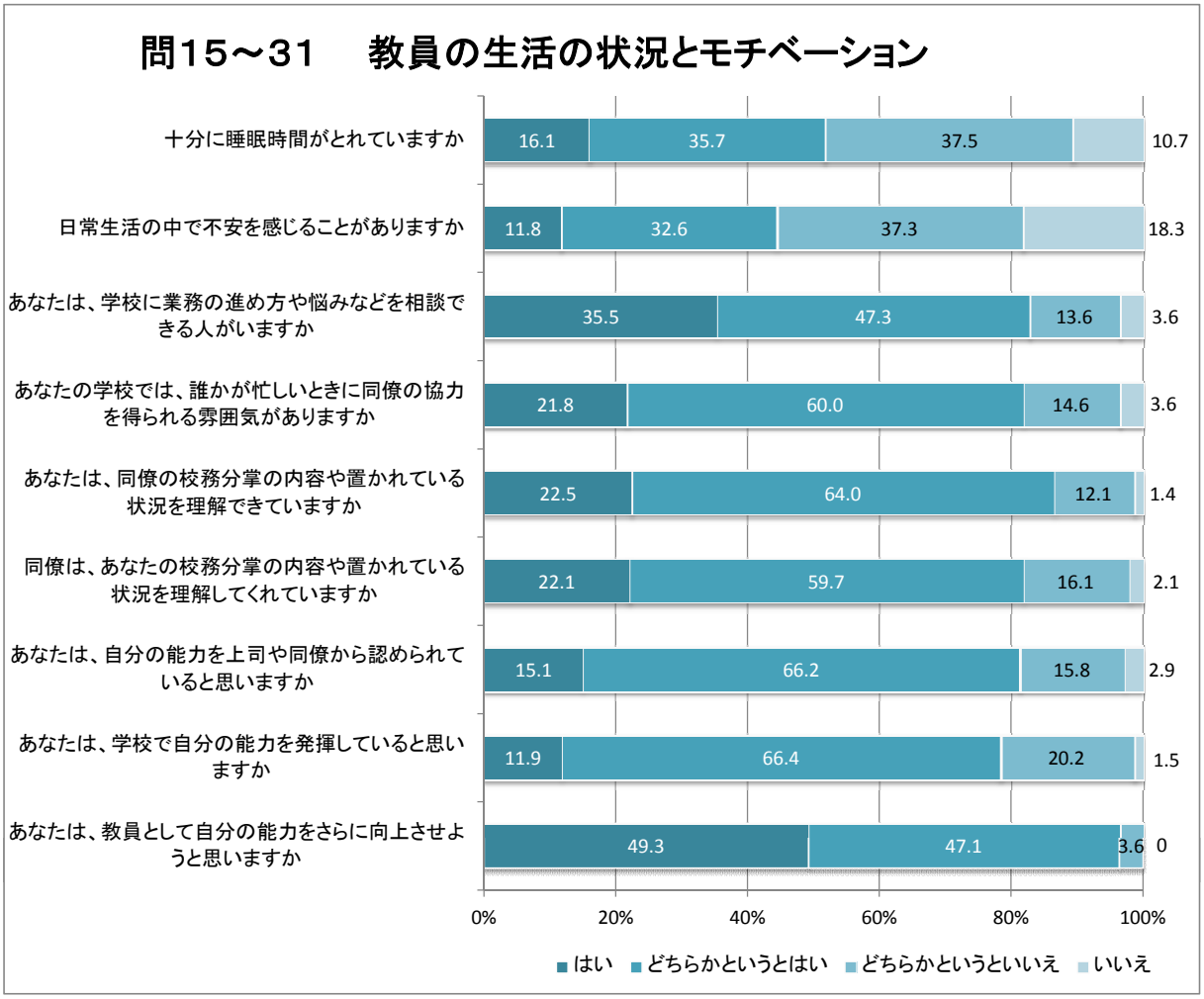
・今回の順位は、前回調査の順位と全く同じであった。
・前回に比べると「やりがいを感じるとき」が8ポイント、「児童生徒のためになると思えるとき」が12ポイント増加した。

問14　多忙な状況を軽減するために、校内での対応によって改善の余地があると考えられること



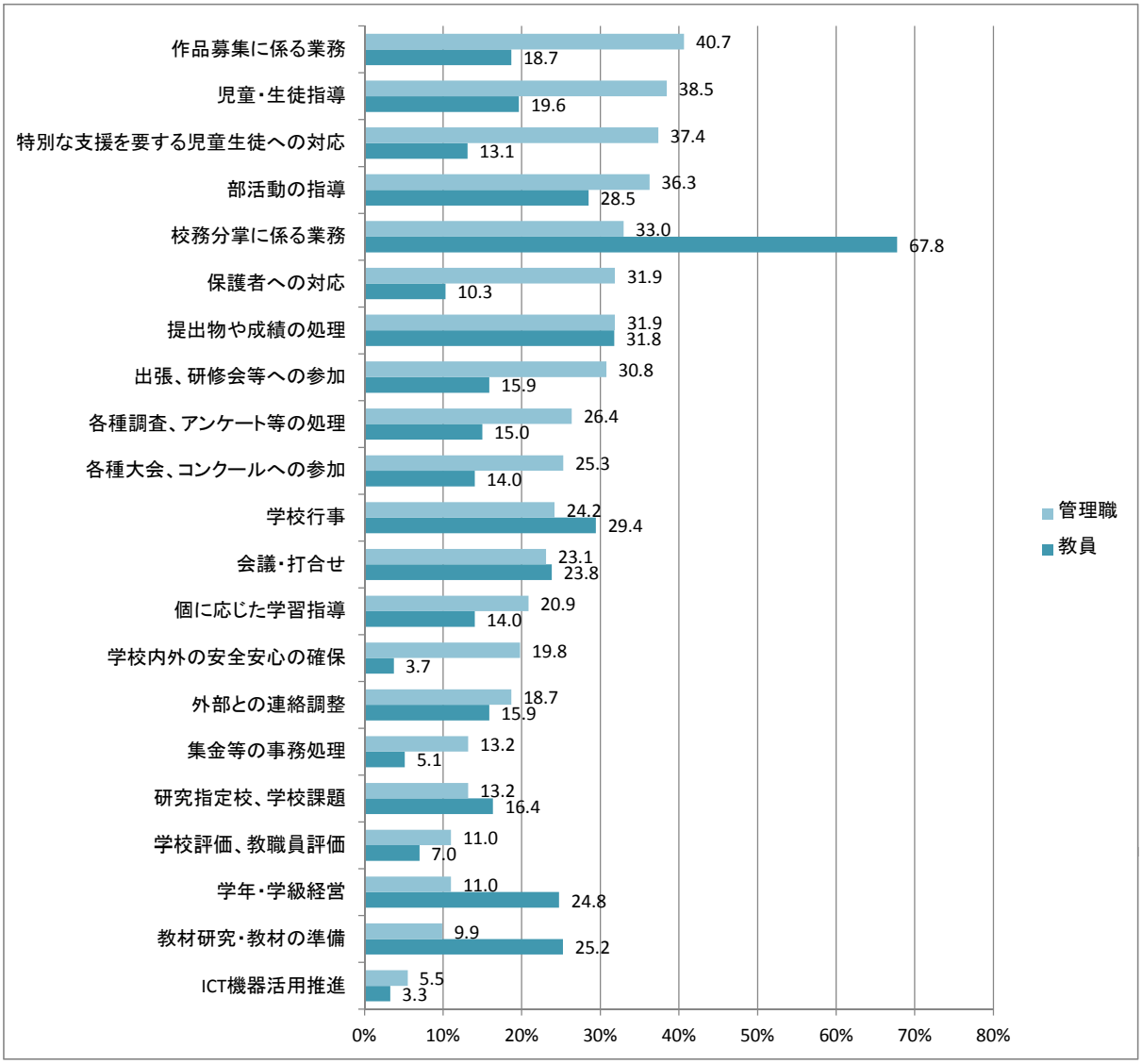
・「校務分掌に係る業務」の割合は50．7%で、前回調査より11．2ポイント上昇した。
・「会議・打合せ」の割合は39．9%で、前回調査より6．3ポイント減少した。順位も前回1位から今回は2位に下がった。

7　教員の生活の状況とモチベーション



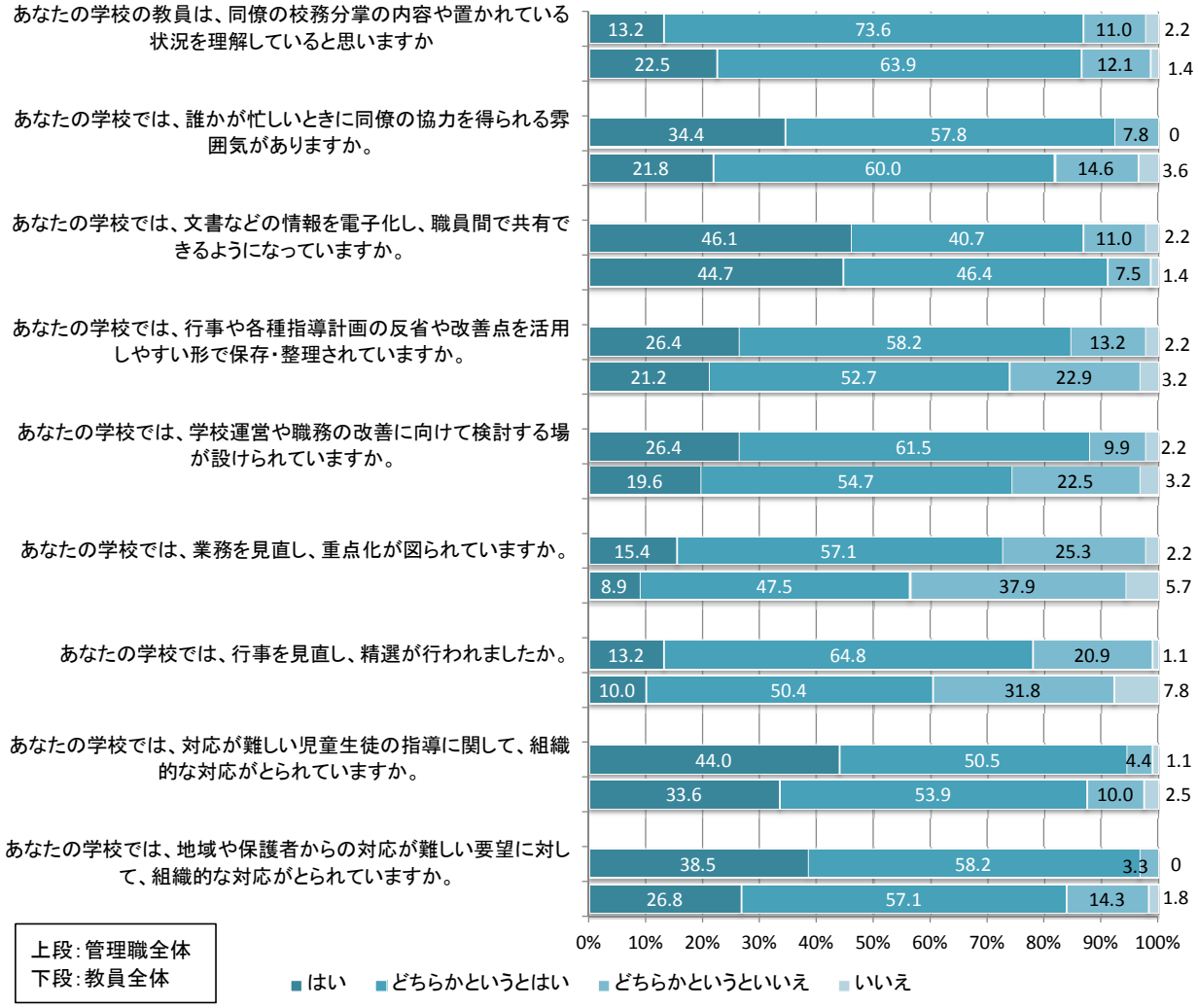
・前回同様、自分の能力を向上させようとしている教員は96．4%でモチベーションは高い。
・同僚の校務分掌の内容や状況の理解、上司や同僚からの承認等、前回調査に比べると「はい」「どちらかというとはい」の割合が上昇した。

８　管理職、教員が多忙の原因としている内容（複数回答）



・多忙であると感じる主な原因のうち、教員の回答割合が高く、管理職が低い項目は、「校務分掌に係る業務」（34．8%差）、「学年・学級経営」（13．8%差）、「教材研究・教材の準備」（15．3%差）だった。

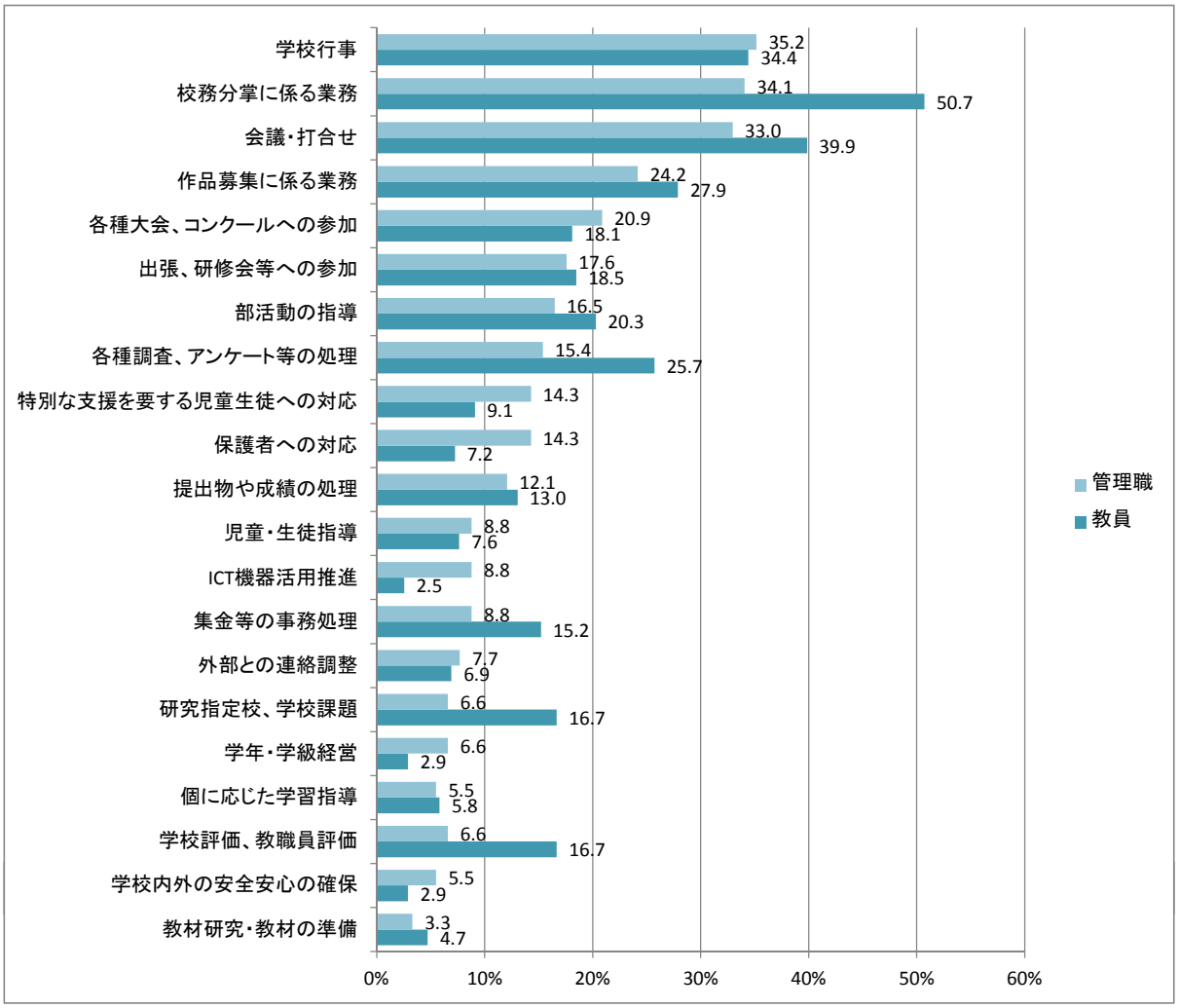
９ 学校運営に関する内容　管理職と教員の比較



上段：管理職全体
下段：教員全体

・学校の運営に関する内容の質問に対して、「はい」と答えた割合で、10%以上の差がみられたのは「忙しいときに同僚の協力が得られる」「対応が難しい児童生徒の指導に対して、組織的な対応がとられている」だった。
・学校運営に関する見方は「同僚の校務分掌の状況と理解」を除き、「はい」は管理職のほうが高く、管理職と教員の意識の差が前回同様大きい。

１０　改善の余地　　管理職と教員の比較



・校内の対応で改善の余地があると答えた項目の中で「校務分掌に係る業務」「会議・打合せ」「各種調査・アンケート等の処理」は教員の回答割合が高かった。しかし、「会議・打合せ」は前回調査では管理職47．2%、教員46．2%で最も高い割合だったが、今回の調査では管理職、教員ともに低下した。これは、各学校での工夫改善が図られた結果によるものと推察できる。

Ⅳ　検証及び今後の改善に向けて

１　調査結果からの検証

（１）多忙感について

自分の業務が忙しいと感じているかについて、「はい」と回答した教員は５３％であり、前回調査の６０％に比較して７％の減少となった。また、それについて「どちらかというとはい」と答えた教員は４２％で、こちらは逆に前回調査に比べて８％の増加となった。両者の合計では、前回調査とほぼ同じ９５％となっているが、多忙感の感じ方が緩和されたことがうかがえる。

また、前回調査において多忙の原因として第３位であった「会議・打合せ」が今回の調査では第７位になったことなどから、前回調査後に提示した『子どもと向き合う時間の確保を目指して』を参考にするなど、各学校の取組が一定の効果を上げてきていることが判断できる。

（２）教員の意識について

忙しくても負担を感じないときとして、個々の教員は、「やりがいを感じるとき」（７２％、前回調査：６４％）、「児童生徒のためになると思えるとき」（６０％、前回調査：４８％）などをあげている。また、９６％（前回調査：９４％）の教員が「自分の能力をさらに向上させたい」と回答している。

このことから、業務の全てを、子どもたちのため、あるいは、自分自身の能力の向上のために指向する意識を持った教員が多いことが分かる。そして、それは個々の教員が、自己を啓発し、真摯に子どもと向き合おうとする姿でもある。

（３）多忙の原因について

教員の業務について、「文部科学省教員勤務実態調査（平成18年）」の中では、次の４つに大別されている。

① 児童生徒の指導に直接的にかかわる業務：授業、学習指導、学校行事等

② 児童生徒の指導に間接的にかかわる業務：授業準備、成績処理、学年・学級経営等

③　学校運営にかかわる業務及びその他の校務：学校経営、校内研修、会議・打合せ、事務・報告書作成等

④　外部対応：保護者・ＰＴＡ対応、地域対応、行政・関係団体対応等

今回の調査においては、多忙の原因として、また、平日・休日の仕事で多くの時間を割いているものとして、「校務分掌に係る業務」の割合が大きなものになっていることが明らかになった。それとともに、改善の余地がある業務としても、「校務分掌に係る業務」が最も高い割合となっている。

また、「校務分掌に係る業務」の中でも、先程の文部科学省の教員勤務実態調査の分類から見れば、③や④等、子どもに直接関わりが薄いと考えられる業務の処理を多忙感（心理的な負担感）の原因と感じている教員が少なからずいることが考えられる。

しかし、同実態調査の①から④までの業務は、関連性の濃淡はあるが、本来、子どもたちのために行っているものであり、そういう広い意識を持って毎日の業務を効率的に推進することが重要であると考えられる。

２　改善に向けて

今回の調査では、アンケート項目のほか自由記述欄を設けているが、そこには業務の「多忙」な状況についての記述が数多くみられる一方で、次のような「多忙感」の改善へつながる指摘も見受けられた。

〇「多忙感は個人の主観によるところが大きい。」

〇「教員が孤立しない環境・職場づくりが重要である。」

教育の質の向上を図っていくためには、何よりもまず、教員が子どもたちに向き合い、きちんと指導を行うための時間を確保することが重要である。

しかし、個々の教員は、子どもの指導に直接関わらない、さまざまな業務も同時に行わなければならず、この様な仕事に対するモチベーションを高めるために、**教員自身の「業務に対する意識の変革」や「自己管理能力」の向上**が一層必要となる。

一方、今般の学習指導要領の改訂に伴い授業時間が増加し、「校務分掌に係る業務」を行える時間が従前より減少していると推察される。更に、児童生徒数の減少に伴って教職員が減少した学校では、学校全体の校務分掌は変わらないことから、教員一人

一人が担う量が多くなっているのも事実である。

このような状況に対応するためには、**積極的な学校運営体制の変革**も必要となる。

特に、**校務分掌の編成においては、分掌内での個人やチームの役割を明確化し、学校課題との関連、重点化されている教育活動、学校の規模を考慮し、軽重をつけるなど、整理・統合・廃止・新設といった大胆な改革が必要**である。

そのためには管理職のリーダーシップのもと、学校運営を総合的に診断するための校内プロジェクトチームを設置するなどの方法により、積極的に学校運営体制を変革することが重要となる。

また、特に、中学校では部活動の指導が多忙の原因の第１位に挙げられていることから、関係団体の「申合わせ事項」等を確認し、第３日曜日（家庭の日）は休養日とするなど、子どもたちはもとより、教員の負担軽減についての配慮等も必要である。

３　多忙感から充実感のある職場へ

校務分掌の合理化・効率化は教員の多忙を軽減し、子どもと直接向き合う時間の確保につながる。一方、教員が本音で話し合い、支え合い、学びあう雰囲気がある職場環境は、教員の協同性や同僚性を高め、児童生徒へのよりよい指導や支援をもたらす。そして、そのことは日々の業務における教員の充実感の源になると考えられる。

このような職場環境づくりに向け、今後とも「互いにお願いできる関係」「弱音を出せる関係」等、互いを補完できる人間関係づくりに向けた配慮をしていくことは極めて重要であると考えられる。

各学校においては、「子どもと向き合う時間の確保を目指して（平成21年10月）」を再確認するなど、実施可能な取組については積極的に取り入れ、教員の多忙な状況を改善することがなお必要であると考える。

Ⅴ　資料編　　【教員のアンケート調査データ】

問1 性別

	男	女	合計
小学校	59	80	139
中学校	51	21	72
高校	18	38	56
特支	6	8	14
全体	134	147	281

問2 年齢

	29歳以下	30～39歳	40歳～49歳	50歳以上
小学校	11	19	59	50
中学校	4	7	34	27
高校	5	20	18	13
特支	0	4	5	5
全体	20	50	116	95

問3 回答者

	人数
小学校	139
中学校	72
高校	56
特支	14
全体	281

問4 学級担任の有無

	有	無	合計
小学校	104	35	139
中学校	32	40	72
高校	37	19	56
特支	6	8	14
全体	179	102	281

問5 平日の勤務時間外の仕事の平均　　（表中の数値は回答割合。単位は%）

	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上5時間未満	5時間以上6時間未満	6時間以上
小学校	0.7	22.3	43.1	18.0	10.1	2.9	2.9
中学校	1.4	2.8	52.1	28.2	12.7	1.4	1.4
高校	5.4	17.8	48.2	21.4	5.4	1.8	0
特支	14.3	57.2	21.4	7.1	0	0	0
全体	2.5	18.1	45.2	20.6	9.3	2.1	1.8

問6 平日の勤務時間外の仕事の内容（複数回答）

	教材研究・授業準備	提出物や成績の処理	課外授業・補習授業	試験問題の作成及び採点	児童・生徒指導	部活動の指導	学年・学級経営	学校行事の準備	校務分掌に係る業務	資料や報告書の作成	集金等の事務処理	保護者・PTA対応
小学校	70.5	77.0	2.2	29.5	14.4	14.4	44.6	48.9	87.1	58.3	17.3	20.1
中学校	59.7	61.1	2.8	54.2	47.2	79.2	38.9	40.3	66.7	34.7	8.3	23.6
高校	62.5	48.2	30.4	42.9	28.6	46.4	35.7	32.1	60.7	37.5	1.8	19.6
特支	42.9	35.7	0	7.1	21.4	0	21.4	42.9	92.9	42.9	7.1	7.1
全体	64.8	65.1	7.8	37.4	26.0	36.7	40.2	43.1	76.9	47.3	11.4	20.3

校種別の内容

小学校		中学校		県立		特別支援学校	
校務分掌に係る業務	87.1	部活動の指導	79.2	教材研究・授業準備	62.5	校務分掌に係る業務	92.3
提出物や成績の処理	77.0	校務分掌に係る業務	66.7	校務分掌に係る業務	60.7	教材研究・授業準備	46.2
教材研究・授業準備	70.5	提出物や成績の処理	61.1	提出物や成績の処理	48.2	学校行事の準備	46.2
資料や報告書の作成	58.3	教材研究・授業準備	59.7	部活動の指導	46.4	資料や報告書の作成	46.2
学校行事の準備	48.9	試験問題の作成及び	54.2	試験問題の作成及び	42.9	提出物や成績の処理	38.5
学年・学級経営	44.6	児童・生徒指導	47.2	資料や報告書の作成	37.5	児童・生徒指導	23.1
試験問題の作成・採点	29.5	学校行事の準備	40.3	学年・学級経営	35.7	学年・学級経営	23.1
保護者・PTA対応	20.1	学年・学級経営	38.9	学校行事の準備	32.1	集金等の事務処理	7.7
集金等の事務処理	17.3	資料や報告書の作成	34.7	課外授業・補習授業	30.4	保護者・PTA対応	7.7
児童・生徒指導	14.4	保護者・PTA対応	23.6	児童・生徒指導	28.6	課外授業・補習授業	0
部活動の指導	14.4	集金等の事務処理	8.3	保護者・PTA対応	19.6	試験問題の作成及び採	0
課外授業・補習授業	2.2	課外授業・補習授業	2.8	集金等の事務処理	1.8	部活動の指導	0

問7 休日に出勤して仕事をし

	0～1日	2～3日	4～5日	6日以上
小学校	38.1	45.3	11.5	5.1
中学校	12.5	16.7	25.0	45.8
高校	32.1	32.1	16.1	19.7
特支	85.7	14.3	0	0
全体	32.7	33.8	15.3	18.2

問8 休日に行った仕事の内容

	教材研究・授業準備	提出物や成績の処理	課外授業・補習授業	試験問題の作成及び採点	児童・生徒指導	部活動の指導	学年・学級経営	学校行事の準備	校務分掌に係る業務	資料や報告書の作成	集金等の事務処理	保護者・PTA対応
小学校	44.4	65.2	0	14.1	8.1	12.6	28.1	38.5	81.5	40.7	6.7	7.4
中学校	35.2	36.6	0	35.2	15.5	83.1	21.1	26.8	50.7	31.0	2.8	9.9
高校	27.8	20.4	24.1	37.0	0	53.7	18.5	14.8	37.0	20.4	0	9.3
特支	36.4	9.1	0	18.2	9.1	9.1	9.1	36.4	63.6	36.4	0	0
全体	38.4	46.5	4.8	24.4	8.5	39.1	23.6	30.6	63.8	33.9	4.1	8.1

校種別の内容

小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
校務分掌に係る業務	81.5	部活動の指導	83.1	部活動の指導	53.7	校務分掌に係る業務	60.0
提出物や成績の処理	65.2	校務分掌に係る業務	50.7	試験問題の作成及び採点	37.0	教材研究・授業準備	40.0
教材研究・授業準備	44.4	提出物や成績の処理	36.6	校務分掌に係る業務	37.0	学校行事の準備	40.0
資料や報告書の作成	40.7	教材研究・授業準備	35.2	教材研究・授業準備	27.8	資料や報告書の作成	40.0
学校行事の準備	38.5	試験問題の作成及び採点	35.2	課外授業・補習授業	24.1	提出物や成績の処理	10.0
学年・学級経営	28.1	資料や報告書の作成	31.0	提出物や成績の処理	20.4	試験問題の作成及び採点	10.0
試験問題の作成及び採点	14.1	学校行事の準備	26.8	資料や報告書の作成	20.4	児童・生徒指導	10.0
部活動の指導	12.6	学年・学級経営	21.1	学年・学級経営	18.5	部活動の指導	10.0
児童・生徒指導	8.1	児童・生徒指導	15.5	学校行事の準備	14.8	学年・学級経営	10.0
保護者・PTA対応	7.4	保護者・PTA対応	9.9	保護者・PTA対応	9.3	保護者・PTA対応	0
集金等の事務処理	6.7	集金等の事務処理	2.8	児童・生徒指導	0	集金等の事務処理	0
課外授業・補習授業	0	課外授業・補習授業	0	集金等の事務処理	0	課外授業・補習授業	0

問9 教材研究や授業準備の時間をとれていますか

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	1.4	22.3	54.7	21.6
中学校	8.3	23.6	62.5	5.6
高校	7.1	26.8	53.6	12.5
特支	21.4	21.4	50.0	7.2
全体	5.3	23.5	56.2	15.0

問10 忙しいと感じますか

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	59.0	36.7	4.3	0.0
中学校	51.4	44.4	4.2	0.0
高校	48.2	44.6	5.4	1.8
特支	28.6	64.3	7.1	0.0
全体	53.4	41.6	4.6	0.4

問11 多忙の主な原因

	個に応じた学習指導	会議・打合せ	校務分掌に係る業務	児童・生徒指導	特別な支援を要する児童生徒への対応	学校行事	出張、研修会等への参加	各種調査、アンケート等の処理	各種大会、コンクールへの参加	外部との連絡調整	提出物や成績の処理
小学校	12.6	27.2	78.6	8.7	17.5	31.1	16.5	20.4	13.6	18.4	40.8
中学校	0.0	12.3	59.6	31.6	8.8	35.1	19.3	10.5	24.6	17.5	26.3
高校	36.4	25.0	54.5	27.3	11.4	20.5	11.4	9.1	4.5	11.4	20.5
特支	10.0	50.0	60.0	30.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0
全体	14.0	23.8	67.8	19.6	13.1	29.4	15.9	15.0	14.0	15.9	31.8

	教材研究・教材の準備	研究指定校、学校課題	保護者への対応	部活動の指導	学年・学級経営	学校内外の安全安心の確保	ICT機器活用推進	作品募集に係る業務	学校評価、教職員評価	集金等の事務処理
小学校	25.2	28.2	8.7	10.7	21.4	2.9	5.8	30.1	5.8	6.8
中学校	24.6	7.0	12.3	66.7	21.1	3.5	1.8	12.3	7.0	5.3
高校	22.7	0.0	13.6	27.3	38.6	4.5	0.0	4.5	4.5	0.0
特支	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0
全体	25.2	16.4	10.3	28.5	24.8	3.7	3.3	18.7	7.0	5.1

問12 多忙感を強く感じるとき

	多忙感はない	ずっと多忙な状況が続くと予想されるとき	他の人より自分の仕事のほうが多いと感じるとき	どう処理していいのかわからないとき	自分がやりたいようにやれないとき	予定外の用務が入ってきたとき	周囲の協力が得られないとき	必要や意味を感じない仕事のとき
小学校	0.7	63.0	22.5	22.5	28.3	70.3	13.8	52.9
中学校	0.0	61.1	25.0	18.1	18.1	63.9	29.2	36.1
高校	0.0	45.5	38.2	27.3	16.4	74.5	32.7	30.9
特支	0.0	57.1	7.1	14.3	7.1	100	14.3	57.1
全体	0.04	58.8	25.4	21.9	22.2	71.0	21.5	44.4

問13 忙しくても負担を感じないとき

	終わる見通しがつくとき	重要性が高いと思えるとき	やりがいを感じるとき	周囲の協力が得られるとき	上司や同僚が見守ってくれているとき	児童生徒のためになると思えるとき	周囲の期待に応えられそうなとき
小学校	47.4	37.8	71.9	34.8	35.6	61.5	20.0
中学校	30.6	41.7	81.9	40.3	22.2	55.6	22.2
高校	42.9	33.9	62.5	50.0	32.1	58.9	14.3
特支	57.1	28.6	50.0	42.9	0.0	64.3	7.1
全体	42.6	37.5	71.5	39.7	29.6	59.6	18.8

問14 改善の余地

	個に応じた学習指導	会議・打合せ	校務分掌に係る業務	児童・生徒指導	特別な支援を要する児童生徒への対応	学校行事	出張、研修会等への参加	各種調査、アンケート等の処理	各種大会、コンクールへの参加	外部との連絡調整	提出物や成績の処理
小学校	5.8	36.2	44.2	2.2	10.1	36.2	24.6	35.5	27.5	8.0	16.7
中学校	4.3	34.8	49.3	14.5	10.1	36.2	14.5	20.3	14.5	7.2	4.3
高校	9.1	50.9	61.8	12.7	7.3	27.3	10.9	12.7	3.6	3.6	9.1
特支	0.0	57.1	78.6	7.1	0.0	35.7	7.1	7.1	0.0	7.1	35.7
全体	5.8	39.9	50.7	7.6	9.1	34.4	18.5	25.7	18.1	6.9	13.0

	教材研究・教材の準備	研究指定校、学校課題	保護者への対応	部活動の指導	学年・学級経営	学校内外の安全安心の確保	ICT機器活用推進	作品募集に係る業務	学校評価、教職員評価	集金等の事務処理
小学校	4.3	23.2	5.8	15.9	0.7	4.3	3.6	46.4	13.0	18.8
中学校	7.2	14.5	7.2	34.8	2.9	2.9	1.4	18.8	11.6	10.1
高校	0.0	1.8	10.9	18.2	7.3	0.0	1.8	0.0	20.0	16.4
特支	14.3	21.4	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	64.3	0.0
全体	4.7	16.7	7.2	20.3	2.9	2.9	2.5	27.9	16.7	15.2

問15 十分に睡眠時間がとれていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	15.9	31.9	39.2	13.0
中学校	19.4	31.9	36.2	12.5
高校	10.7	48.2	35.7	5.4
特支	21.4	42.9	35.7	0.0
合計	16.1	35.7	37.5	10.7

問16 日常生活の中で不安を感じることがありますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	9.5	32.1	42.3	16.1
中学校	13.9	33.3	29.2	23.6
高校	14.3	28.6	39.2	17.9
特支	14.3	50.0	21.4	14.3
合計	11.8	32.6	37.3	18.3

問17 あなたは、同僚の校務分掌の内容や置かれている状況を理解できていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	26.8	63.1	8.7	1.4
中学校	20.8	68.1	9.7	1.4
高校	16.1	58.9	23.2	1.8
特支	14.3	71.4	14.3	0.0
合計	22.5	64.0	12.1	1.4

問18 同僚は、あなたの校務分掌の内容や置かれている状況を理解してくれていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	25.4	57.2	15.2	2.2
中学校	23.6	56.9	16.7	2.8
高校	16.1	66.0	16.1	1.8
特支	7.1	71.5	21.4	0.0
合計	22.1	59.7	16.1	2.1

問19 あなたは、自分の能力を上司や同僚から認められていると思いますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	16.7	64.5	15.2	3.6
中学校	15.5	59.2	22.5	2.8
高校	12.7	72.8	12.7	1.8
特支	7.1	92.9	0.0	0.0
合計	15.1	66.2	15.8	2.9

問20 あなたの学校では、誰かが忙しいときに同僚の協力を得られる雰囲気がありますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	32.6	53.6	10.9	2.9
中学校	11.1	72.2	15.3	1.4
高校	12.5	55.4	25.0	7.1
特支	7.1	78.7	7.1	7.1
合計	21.8	60.0	14.6	3.6

問21 あなたは、学校に業務の進め方や悩みなどを相談できる人がいますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	38.7	45.3	12.4	3.6
中学校	29.2	52.7	12.5	5.6
高校	37.5	42.8	17.9	1.8
特支	28.6	57.1	14.3	0.0
合計	35.5	47.3	13.6	3.6

問22 あなたは、学校で自分の能力を発揮していると思いますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	12.4	67.2	19.7	0.7
中学校	12.9	60.0	24.2	2.9
高校	12.5	69.6	16.1	1.8
特支	0.0	78.6	21.4	0.0
合計	11.9	66.4	20.2	1.5

問23 あなたは、教員として自分の能力をさらに向上させようと思いますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	44.2	52.9	2.9	0.0
中学校	51.4	44.4	4.2	0.0
高校	66.1	33.9	0.0	0.0
特支	21.4	57.2	21.4	0.0
合計	49.3	47.1	3.6	0.0

問24 あなたは、教材や資料などについて、同僚と共有化を図っていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	20.3	58.0	20.3	1.4
中学校	20.8	45.8	29.2	4.2
高校	19.6	50.0	30.4	0.0
特支	28.6	57.1	14.3	0.0
合計	20.7	53.2	24.3	1.8

問25 あなたの学校では、文書などの情報を電子化し、職員間で共有できるようになっていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	51.5	39.9	7.2	1.4
中学校	43.1	45.8	9.7	1.4
高校	30.4	60.7	7.1	1.8
特支	42.9	57.1	0.0	0.0
合計	44.7	46.4	7.5	1.4

問26 あなたの学校では、行事や各種指導計画の反省や改善点を活用しやすい形で保存・整理されていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	29.2	50.4	18.2	2.2
中学校	18.1	59.7	20.8	1.4
高校	8.9	46.4	35.7	8.9
特支	7.1	64.3	28.6	0.0
合計	21.2	52.7	22.9	3.2

問27 あなたの学校では、学校運営や職務の改善に向けて検討する場が設けられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	26.1	54.4	18.8	0.7
中学校	20.8	51.4	23.6	4.2
高校	5.4	51.8	33.9	8.9
特支	7.1	85.8	7.1	0.0
合計	19.6	54.7	22.5	3.2

問28 あなたの学校では、業務を見直し、重点化が図られていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	11.6	49.3	34.1	5.1
中学校	8.3	56.9	27.8	6.9
高校	5.4	33.9	53.6	7.1
特支	0.0	35.7	64.3	0.0
合計	8.9	47.5	37.9	5.7

問29 あなたの学校では、学校行事を見直し、精選が行われましたか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	13.0	51.5	31.2	4.3
中学校	11.1	57.0	20.8	11.1
高校	3.6	33.9	48.2	14.3
特支	0.0	71.4	28.6	0.0
合計	10.0	50.4	31.8	7.8

問30 あなたの学校では、対応が難しい児童生徒の指導に関して、組織的な対応がとられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	43.5	49.3	6.5	0.7
中学校	25.0	58.3	15.3	1.4
高校	19.6	60.8	10.7	8.9
特支	35.7	50.0	14.3	0.0
合計	33.6	53.9	10.0	2.5

問31 あなたの学校では、地域や保護者からの対応が難しい要望等に対して、組織的な対応がとられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	33.3	55.2	10.1	1.4
中学校	20.8	61.1	18.1	0.0
高校	19.6	53.6	21.4	5.4
特支	21.4	71.5	7.1	0.0
合計	26.8	57.1	14.3	1.8

【管理職のアンケート調査データ】

問2　多忙の主な原因

	個に応じた学習指導	会議・打合せ	校務分掌に係る業務	児童・生徒指導	特別な支援を要する児童生徒への対応	学校行事	出張、研修会等への参加	各種調査、アンケート等の処理	各種大会、コンクールへの参加	外部との連絡調整	提出物や成績の処理
小学校	17.8	24.4	42.2	28.9	48.9	28.9	35.6	31.1	35.6	24.4	44.4
中学校	4.2	4.2	25.0	54.2	25.0	12.5	37.5	25.0	16.7	8.3	20.8
高校	50.0	44.4	22.2	44.4	33.3	27.8	16.7	16.7	16.7	16.7	11.1
特支	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0
合計	20.9	23.1	33.0	38.5	37.4	24.2	30.8	26.4	25.3	18.7	31.9

	教材研究・教材の準備	研究指定校、学校課題	保護者への対応	部活動の指導	学年・学級経営	学校内外の安全安心の確保	ICT機器活用推進	作品募集に係る業務	学校評価、教職員評価	集金等の事務処理
小学校	13.3	15.6	33.3	15.6	8.9	33.3	6.7	57.8	6.7	8.9
中学校	4.2	8.3	29.2	62.5	4.2	8.3	0.0	45.8	20.8	16.7
高校	5.6	11.1	27.8	55.6	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2
特支	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	9.9	13.2	31.9	36.3	11.0	19.8	5.5	40.7	11.0	13.2

問3　あなたの学校の教員は、同僚の校務分掌の内容や置かれている状況を理解していると思いますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	15.6	75.5	8.9	0.0
中学校	12.5	70.8	12.5	4.2
高校	11.1	72.2	11.1	5.6
特支	0.0	75.0	25.0	0.0
合計	13.2	73.6	11.0	2.2

問4　あなたの学校では、誰かが忙しいときに同僚の協力を得られる雰囲気がありますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	47.7	52.3	0.0	0.0
中学校	25.0	62.5	12.5	0.0
高校	16.7	66.6	16.7	0.0
特支	25.0	50.0	25.0	0.0
合計	34.4	57.8	7.8	0.0

問5　あなたの学校では、文書などの情報を電子化し、職員間で共有できるようになっていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	44.4	42.3	11.1	2.2
中学校	37.5	50.0	12.5	0.0
高校	55.5	27.8	11.1	5.6
特支	75.0	25.0	0.0	0.0
合計	46.1	40.7	11.0	2.2

問6　あなたの学校では、行事や各種指導計画の反省や改善点を活用しやすい形で保存・整理されていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	28.9	62.2	8.9	0.0
中学校	29.2	58.3	12.5	0.0
高校	11.1	55.6	22.2	11.1
特支	50.0	25.0	25.0	0.0
合計	26.4	58.2	13.2	2.2

問7　あなたの学校では、学校運営や職務の改善に向けて検討する場が設けられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	26.7	66.7	4.4	2.2
中学校	25.0	45.8	25.0	4.2
高校	22.2	72.2	5.6	0.0
特支	50.0	50.0	0.0	0.0
合計	26.4	61.5	9.9	2.2

問8　あなたの学校では、業務を見直し、重点化が図られましたか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	11.1	62.3	24.4	2.2
中学校	16.7	50.0	33.3	0.0
高校	22.2	55.5	16.7	5.6
特支	25.0	50.0	25.0	0.0
合計	15.4	57.1	25.3	2.2

問9　あなたの学校では、学校行事を見直し、精選が行われましたか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	11.1	66.7	22.2	0.0
中学校	16.7	58.3	25.0	0.0
高校	16.7	66.6	11.1	5.6
特支	0.0	75.0	25.0	0.0
合計	13.2	64.8	20.9	1.1

問10　あなたの学校では、対応が難しい児童生徒の指導に関して、組織的な対応がとられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	46.7	51.1	2.2	0.0
中学校	41.7	54.1	4.2	0.0
高校	33.3	50.0	11.1	5.6
特支	75.0	25.0	0.0	0.0
合計	44.0	50.5	4.4	1.1

問11　あなたの学校では、地域や保護者からの対応が難しい要望等に対して、組織的な対応がとられていますか。

	はい	どちらかというとはい	どちらかというといいえ	いいえ
小学校	48.9	48.9	2.2	0.0
中学校	29.2	66.6	4.2	0.0
高校	22.2	72.2	5.6	0.0
特支	50.0	50.0	0.0	0.0
合計	38.5	58.2	3.3	0.0

問12 改善の余地

	個に応じた学習指導	会議・打合せ	校務分掌に係る業務	児童・生徒指導	特別な支援を要する児童生徒への対応	学校行事	出張、研修会等への参加	各種調査、アンケート等の処理	各種大会、コンクールへの参加	外部との連絡調整	提出物や成績の処理	教材研究・教材の準備
小学校	2.2	33.3	28.9	6.7	17.8	31.1	24.4	11.1	24.4	13.3	8.9	4.4
中学校	4.2	33.3	25.0	16.7	16.7	41.7	16.7	25.0	20.8	4.2	16.7	0.0
高校	16.7	38.9	55.6	5.6	5.6	33.3	5.6	11.1	16.7	0.0	11.1	5.6
特支	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
合計	5.5	33.0	34.1	8.8	14.3	35.2	17.6	15.4	20.9	7.7	12.1	3.3

	研究指定校、学校課題	保護者への対応	部活動の指導	学年・学級経営	学校内外の安全安心の確保	ICT機器活用推進	作品募集に係る業務	学校評価、教職員評価	集金等の事務処理
小学校	6.7	15.6	11.1	2.2	11.1	4.4	40.0	4.4	4.4
中学校	8.3	12.5	33.3	4.2	0.0	16.7	16.7	4.2	8.3
高校	5.6	11.1	5.6	16.7	0.0	11.1	0.0	16.7	22.2
特支	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	6.6	14.3	16.5	6.6	5.5	8.8	24.2	6.6	8.8

Ⅵ 自由記述
小学校 教員

学校の主体性が要求されている割には、教育委員会等からの指示が多い。何もかもが学校に求められすぎ。
学校、地域、家庭がそれぞれやるべきことをはっきり自覚し、お互いを尊重し合う。
小学校ではほとんど空き時間が無いので子どもたちの下校後いろいろな事務処理をするが、時間が足りない。休息時間や昼休みに丸つけや宿題の点検をしているのが現状。空き時間がせめて1日1時間ずつでもあるように、教員の配当をしてほしい。
職員の増員や1学級あたりの児童数の改善。
一人一人の仕事に対する意識の高さ、熱意が仕事量や多忙感に影響すると思う。仕事量と給与に格差を感じる。
居心地のよい職員室の雰囲気づくり、困っていることを気軽に話せる人間関係づくり。多忙感はあくまで個人の感じ方の違いなので心のあり方で軽減できると思う。
年齢構成や経験年数を配慮した職員構成。
アンケート調査に多忙感を感じる。
通知表を電子化することで、多忙感を軽減できる。
個に応じた指導、1年生に教員を増やす。
1学級の人数削減が理想
「できる人がやれば‥」という安易な仕事の割り振りで仕事が集中してしまう。外部の対応や子どもに直接関係のない業務も増えている。
行事の精選、分掌を複数担当(役割分担で推進する)
授業時間が平日6時間あり、下校させると退勤時間になる。勤務時間内に仕事を済ますことは難しい。小中一貫校の対応等で多忙な状況。それなのに給料が下がる。
年ごとに多忙感は増し、給料は減り、子どもに向き合う余裕が時間的にも精神的にもない。
本来、学校で重視すべきこと以外のことに追われていると感じる。
校務分掌に差がある。大変な人と定時少しすぎで帰る人がおり、不公平感を感じる。
個人情報を外部へ持ち出せないので、休日に学校でやらなければならない。
歩合制の導入。仕事量に見合う報酬。
学校や上司(校長先生)によって多忙を感じる度合いが違う。教員への声かけやねぎらいの言葉もなくては多忙感が増すばかり。
人間関係が希薄になっている。また、職員室で何でもいえる雰囲気を作るのが管理職の仕事ではないか。管理職の方々には教員の働く姿をもっと見ていただきたい。
教員免許更新制に負担感がある。
教育をする上での多忙は仕方がない。仕事の内容が子どもや学校のためにならないことが問題。教職員の増員しか対応できないと思う。
「空き時間」が一日一時間は確保できるとかなりゆとり感がでます。宿題の採点や児童への対応等、昼休みだけでは対応できない。多忙なのは変わらないのが教職の仕事だと思うが、空き時間を一日一時間確保できれば多忙感はかなり軽減されると思う。
アンケートを精選する。
学級編制の人数を30人学級にする。
給与に合った仕事内容なら、多忙感は感じない。
男女比や年齢の配慮
行事の見直し、部活動の軽減
学校の統廃合
アンケートやコンクールの案内が多い。
教科の再編、授業時数を減らす。授業以外の仕事が多く、多忙感を感じる。
校務分掌に偏りがある。
子どもを下校させるとすぐに勤務時間が終了する。その後事務処理することになる。
多忙感という言葉が独り歩きしているのではないか。多忙な状況は今後も続くと思う。その中でいかに効率よく仕事をするかは個人の資質によるものではないか。

中学校　教員

職員が協力的で互いのことを考えて仕事をすれば、多忙感の強さが変わってくると感じる。
置かれている状況を周りの方々が理解していただければ多忙感は軽減する。また、専門教科の教員は必ず1名配置してほしい。
教員が向き合う業務はこれ以上減らないと思う。必要なのは我々教員が多忙な中でも、自分に任された業務の取捨選択や順番を考えた上で効率的に遂行することが重要。
他機関から動員がかかり、参加するケースが多い。
教員の不足、授業時間の片寄りがある。また、生徒に直接つながらない仕事（報告書作成等）が多くて、本来の生徒に向き合う時間がとれない。
「多忙感」は自分の力量を測るものや周囲からの期待、自己肯定につながるものと思う。マイナスなイメージで捉えるのは、それぞれの心の状態に左右されていると感じる。周りの人と仲良く愚痴ったり、話す場面があればプラスに捉えられるかもしれない。
多忙感は個人的なものである。何をしていなくても忙しい人は忙しいし、仕事が多い人は文句を言わずにやっている。個人の意識を変えるべきである。
立場や分掌等によって時数の適切な増減が図られること。上司から何の言葉かけや配慮、気配りもなければ、ただやらされているだけと感じるだけで、意欲が減退する。
仕事の内容、量に見合った報酬や振り替えがあるとよい。
多忙なことが当たり前と考えている。生徒に関わる仕事は手を抜かない。
抜本的な多忙感軽減策は人員増強が最低条件
生徒指導上の諸問題の解決を図る工夫を全校体制で行い、落ち着いた生活ができるようにする。
多忙感は学校規模に関わってくると思う。人員が重要。
異動した先生の校務分掌を内容をよく考えないで割り振っているような感じがする。個人的に自分の時間を持つように心がけて心の安定やゆとりを持つ。仕事を先延ばしにしないように自分の心をコントロールするしかない。
若い頃も忙しさを感じてはいたが、若さで乗り越えてきた。経験を積むにつれ、責任のある仕事を任されるのはやりがいが感じられる。今年は学校規模、職員構成、生徒の状況など自分の感じている忙しさにすべて悪い条件が重なっている。
保護者への対応など、もっと管理職の協力がほしいときがある。仕事も一部の教員に大きな比重がかかっているように思うことが多く、やりきれなさを感じることが多い。
多忙感は感じるが仕方がない。それでお金（給料）をいただいている以上当たり前であると思っている。
第1、3日曜は部活をやらないと中体連の取り決めでは決められているが、現実は守られていない。
できる限り最小の研修にしていただき、宿題等が必要のない研修内容を工夫してほしい。
授業時数に余裕がないと、ある程度ゆとりを持って仕事ができない。
本校では2人担任制をとっている。お互いに助け合いながらうまく機能していると思う。

高校　教員

自らの時間を割いて率先して協力をしていくことが無い。「まとめ役を欠く」という状況。平等に仕事が割り振られているとがんばろうという気にもなる。
校長、教頭が生徒の方を十分に向き、職員一人一人のやる気をほめることで多忙感は減ると思う。
休暇をある程度とることを義務化してほしい。
仕事をせずに文句ばかり言う人が多い。
各種運動部については、学校職員の顧問に加え、地域の専門スポーツ指導者がつき、休業日の生徒の指導は学校職員と交代制で行うことで、職員の多忙感軽減と同時に生徒の競技技術の向上及び学校の地域への開放につながると思う。
「若いから大丈夫」という理由で、自分の経験したことのない部活動につけることは、できればやめていただきたい。
多忙感を抱くのは個人の心のありようによるものだと思う。私の仕事はやりがいのあるものだと頭では分かっているが、気持ちがついていかないことが増えてきた。気持ちの面で疲れているなと感じることが多くある。
責任を持って仕事を「やる」人に仕事が集中する。「できる」人にも集中するかとは思う。
担任、副担任制がとられているが、担任に過重負担がいかないように職務バランスを取ってほしい。
校務分掌を決めるときは全職員にバランスよくお願いしたい。
県教委のイベントや委員会に一つの学校から複数選出している例が見られた。
多忙かどうかは個人の考えにより、その捉え方が異なる。要は個人の意識の問題とも思う。
世間で「無縁社会」という言葉がはやっているが、教職員の世界も同様だと思う。見習いたいと思える年上の教員が少数。
学力向上と課外の是非。部活顧問と指導時間（強化に向けた時間）等、教員一人、学校だけの問題ではなく学校間あるいは国レベルで考えないと勤務時間は増えざるを得ないのではないか。
教職員を増員して欲しい。
仕事量の平等化。

特別支援　教員

独身の頃は夜中まで仕事をしても苦にならなかった。子育てをしながらとなると自由な時間が限られている上、以前よりも業務が増えているのが現状である。そうなると、けずるところが無く、簡単な教材研究のみで授業を行わざるをえなくなり、自分の本業が何なのか考えてしまうことがある。
同僚の協力を得て、声を掛け合い、業務を処理する。（行事等）　同一校内でも学部（幼稚部、小学部、中学部、高等部）による不均衡を感じている。
個人の心の持ちようで多忙感は変わる。（同じ仕事をしても忙しいと答える人とそうでない人がいる。）立場が重くなれば多忙であるのは仕方ないと思う。

調査用紙

教諭用

教員の多忙感に関するアンケート

栃木県教育委員会

Ⅶ　調査用紙　　【教員用アンケート】

選択式の回答については、特に指示のないもの以外、当てはまるものを１つ選び、番号を○で囲んでください。

あなたのことについてお聞きします。

問１　性別　（　１：男　　２：女　）

問２　年齢　（　１：29歳以下　２：30～39歳　３：40～49歳　４：50歳以上　）

問３　学校種（　１：小学校　　２：中学校　　３：高等学校　４：特別支援学校　）

問４　学級担任（正担任）の有無（　１：担任をしている　２：担任をしていない　）

あなたの、４月から９月までのことについてお聞きします。

問５　平日の勤務時間外（退勤後も含む）に行った仕事の時間は、一日平均何時間くらいでしたか。

１：１時間未満　　２：１時間以上２時間未満　　３：２時間以上３時間未満
４：３時間以上４時間未満　　５：４時間以上５時間未満　　６：５時間以上６時間未満
７：６時間以上

問６　平日の勤務時間外（退勤後も含む）に行った仕事の主な内容は、次のうちどれですか。（複数選択可）

１：教材研究・授業準備　　２：提出物や成績の処理　　３：課外授業・補習授業
４：試験問題の作成及び採点　５：児童・生徒指導　　６：部活動の指導
７：学年・学級経営　　８：学校行事の準備　　９：校務分掌に係る業務
10：資料や報告書の作成　　11：集金等の事務処理　　12：保護者・ＰＴＡ対応
13：その他（　　）

問７　休日（勤務を要しない日）に出勤して仕事をした日数は、一ヶ月あたりどの位でしたか。

１：０～１日　　２：２～３日　　３：４～５日　　４：６日以上

問８　休日に行った仕事（学校外も含む）の主な内容は次のうちどれですか。（複数選択可）

１：教材研究・授業準備　　２：提出物や成績の処理　　３：課外授業・補習授業
４：試験問題の作成及び採点　５：児童・生徒指導　　６：部活動の指導
７：学年・学級経営　　８：学校行事の準備　　９：校務分掌に係る業務
10：資料や報告書の作成　　11：集金等の事務処理　　12：保護者・ＰＴＡ対応
13：その他（　　）

問９　あなたは、教材研究や授業準備に必要な時間をとれていますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問10　自分の職務について、忙しいと感じますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問11　問10で１または２と回答した方にお聞きします。あなたが多忙であった主な原因は次のうちどれですか。（複数選択可）（ただし、特別支援学校の場合は選択肢５を除いて回答する）

１：個に応じた学習指導（課外授業を含む）
２：会議・打合せ　（具体な　　）
３：校務分掌に係る業務
４：児童・生徒指導
５：特別な支援を要する児童生徒への対応
６：学校行事
７：出張、研修会等への参加（資料準備を含む）
８：各種調査、アンケート等の処理
９：各種大会、コンクールへの参加
10：外部との連絡調整
11：提出物や成績の処理
12：教材研究・教材の準備
13：研究指定校、学校課題
14：保護者への対応
15：部活動の指導
16：学年・学級経営
17：学校内外の安全安心の確保
18：ICT機器活用推進
19：作品募集に係る業務
20：学校評価、教職員評価
21：集金等の事務処理
22：その他（　　）

※　ここまでが、４月から９月までのことについての質問です。引き続き、以下の質問にお答えください。

問12　あなたが多忙感を強く感じるときはどんなときですか。（複数選択可）

１：多忙感を感じるときはない
２：ずっと多忙な状況が続くと予想されるとき
３：他の人より自分の仕事のほうが多いと感じるとき
４：どう処理していいのかわからないとき
５：自分がやりたいようにやれないとき
６：予定外の用務が入ってきたとき
７：周囲の協力が得られないとき
８：必要や意味を感じない仕事のとき
９：その他（　　）

問13　忙しくても負担を感じないときはどんなときですか。（複数選択可）

１：終わる見通しがつくとき
２：重要性が高いと思えるとき
３：やりがいを感じるとき
４：周囲の協力が得られるとき
５：上司や同僚が見守ってくれているとき
６：児童生徒のためになると思えるとき
７：周囲の期待に応えられそうなとき
８：その他（　　）

問14　多忙な状況（あるいは多忙感）を軽減するために、校内での対応によって改善の余地があると考えられることを選んでください。（複数選択可）
（ただし、特別支援学校の場合は選択肢５を除いて回答する）

１：個に応じた学習指導（課外授業を含む）
２：会議・打合せ
３：校務分掌に係る業務
４：児童・生徒指導
５：特別な支援を要する児童生徒への対応
６：学校行事
７：出張、研修会等への参加（資料準備を含む）
８：各種調査、アンケート等の処理
９：各種大会、コンクールへの参加
10：外部との連絡調整
11：提出物や成績の処理
12：教材研究・教材の準備
13：研究校、学校課題
14：保護者への対応
15：部活動の指導
16：学年・学級経営
17：学校内外の安全安心の確保
18：ICT機器活用推進
19：作品募集に係る業務
20：学校評価、教職員評価
21：集金等の事務処理
22：その他（　　）

問15～問31 については、当てはまる番号に○をつけてください。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ				
問15　あなたは、十分に睡眠時間をとれていますか。	1	2	3	4
問16　あなたは、日常生活の中で不安を感じることが多くありますか。	1	2	3	4
問17　あなたは、同僚の校務分掌の内容や置かれている状況を理解できていますか。	1	2	3	4
問18　同僚は、あなたの校務分掌の内容や置かれている状況を理解してくれていますか。	1	2	3	4
問19　あなたは、自分の能力を上司や同僚から認められていると思いますか。	1	2	3	4
問20　あなたの学校では、誰かが忙しいときに同僚の協力を得られる雰囲気がありますか。	1	2	3	4
問21　あなたは、学校に業務の進め方や悩みなどを相談できる人がいますか。	1	2	3	4
問22　あなたは、学校で自分の能力を発揮していると思いますか。	1	2	3	4
問23　あなたは、教員として自分の能力をさらに向上させようと思いますか。	1	2	3	4
問24　あなたは、教材や資料などについて、同僚と共有化を図っていますか。	1	2	3	4
問25　あなたの学校では、文書などの情報を電子化し、職員間で共有できるようになっていますか。	1	2	3	4
問26　あなたの学校では、行事や各種指導計画の反省や改善点を活用しやすい形で保存・整理されていますか。	1	2	3	4
問27　あなたの学校では、学校運営や職務の改善に向けて検討する場が設けられていますか。	1	2	3	4
問28　あなたの学校では、業務を見直し、重点化が図られていますか。	1	2	3	4
問29　あなたの学校では、学校行事を見直し、精選が行われましたか。	1	2	3	4
問30　あなたの学校では、対応が難しい児童生徒の指導に関して、組織的な対応がとられていますか。	1	2	3	4
問31　あなたの学校では、地域や保護者からの対応が難しい要望等に対して、組織的な対応がとられていますか。	1	2	3	4

問32　　意見や感想、個人的な多忙感軽減の方策などありましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。この用紙を封筒に入れ、調査担当者にお渡しください。

調査用紙

管理職用

教員の多忙感に関するアンケート

栃木県教育委員会

この調査は、教員の勤務状況及び多忙感についての実態を把握し、教員が児童生徒一人一人と向き合う時間の確保や、教員の多忙感軽減の方策について考えるための基礎資料を作成することを目的としています。

回答は無記名で、個人や学校を特定できるような集計はいたしません。提出の際は、封筒に入れて封をした上で、校内の調査担当者までお渡しください。

選択式の回答については、特に指示のないもの以外、当てはまるものを１つ選び、番号を○で囲んでください。

問１　学校種　（　１：小学校　２：中学校　３：高等学校　４：特別支援学校　）

問２　あなたの学校の教員が多忙であると感じるのは、次のうち、どのようなことが原因と考えられますか。（複数選択可）
（ただし、特別支援学校の場合は選択肢５を除いて回答する）

１：個に応じた学習指導（課外授業を含む）
２：会議・打合せ
３：校務分掌に係る業務
４：児童・生徒指導
５：特別な支援を要する児童生徒への対応
６：学校行事
７：出張、研修会等への参加（資料準備を含む）
８：各種調査、アンケート等の処理
９：各種大会、コンクールへの参加
10：外部との連絡調整
11：提出物や成績の処理
12：教材研究・教材の準備
13：研究校、学校課題
14：保護者への対応
15：部活動の指導
16：学年・学級経営
17：学校内外の安全安心の確保
18：ICT機器活用推進
19：作品募集に係る業務
20：学校評価、教職員評価
21：集金等の事務処理
22：その他（　　）

問３　あなたの学校の教員は、同僚の校務分掌の内容や置かれている状況を理解していると思いますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問４　あなたの学校では、誰かが忙しいときに同僚の協力を得られる雰囲気がありますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問５　あなたの学校では、文書などの情報を電子化し、職員間で共有できるようになっていますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問６　あなたの学校では、行事や各種指導計画の反省や改善点を活用しやすい形で保存・整理されていますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問７　あなたの学校では、学校運営や職務の改善に向けて検討する場が設けられていますか。

１：はい　２：どちらかというとはい　３：どちらかというといいえ　４：いいえ

問８　あなたの学校では、業務を見直し、重点化が図られましたか。

１：はい　　２：どちらかというとはい　　３：どちらかというといいえ　　４：いいえ

問９　あなたの学校では、学校行事を見直し、精選が行われましたか。

１：はい　　２：どちらかというとはい　　３：どちらかというといいえ　　４：いいえ

問10　あなたの学校では、対応が難しい児童生徒の指導に関して、組織的な対応がとられていますか。

１：はい　　２：どちらかというとはい　　３：どちらかというといいえ　　４：いいえ

問11　あなたの学校では、地域や保護者からの対応が難しい要望等に対して、組織的な対応がとられていますか。

１：はい　　２：どちらかというとはい　　３：どちらかというといいえ　　４：いいえ

問12　あなたの学校の教員の多忙な状況を軽減するために、校内での対応によって改善の余地があると考えられることを選んでください。（複数選択可）
（ただし、特別支援学校の場合は選択肢５を除いて回答する）

１：個に応じた学習指導（課外授業を含む）
２：会議・打合せ
３：校務分掌に係る業務
４：児童・生徒指導
５：特別な支援を要する児童生徒への対応
６：学校行事
７：出張、研修会等への参加（資料準備を含む）
８：各種調査、アンケート等の処理
９：各種大会、コンクールへの参加
10：外部との連絡調整
11：提出物や成績の処理
12：教材研究・教材の準備
13：研究校、学校課題
14：保護者への対応
15：部活動の指導
16：学年・学級経営
17：学校内外の安全安心の確保
18：ICT機器活用推進
19：作品募集に係る業務
20：学校評価、教職員評価
21：集金等の事務処理
22：その他（　　）

問13　意見や感想などありましたら、御自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。本調査用紙を封筒に入れ、調査担当者にお渡しください。